

AIの使い過ぎによる思考力の低下

1. 提案のきっかけ

(1)わたしたちの体験と、調べて分かったこと

世の中には、わからないことがたくさんあり、それを知ろうとする気持ちはとても大切である。しかし、あなたはそこですぐにChatGPTなどのAIに頼っていないだろうか。私達のグループでは多くの人がこのようなことをしていた。そこで、すぐにAIなどに聞くとは何が起ってしまうのかをインターネットで調べてみた。その結果、主にこんな事が起こるらしい。

①思考力、創造力の低下

②誤情報の鵜呑み

③人間関係とコミュニケーションの希薄

これらは起きてほしくない、できれば避けたいトラブルである。

(2)解決したい課題

私達はわからないことを調べるときにすぐにAIに頼ってしまう傾向がある。なので知りたい内容に応じて調べる手段を使い分けることを提案する。なぜなら、AIを使わずに調べたほうが正確かつ効率的な情報もあるからだ。具体的には、次の二つの方法を提案する。

2. 提案

具体的な提案内容

知りたい内容に応じて調べる手段を使い分けよう。何を聞いてもしっかり答えてくれる便利なAIだからこそ、知りたい内容に応じて調べる手段を使い分けることを、提案する。

(1)まずは自分で考えたり、周りの有識者に聞いてみたりする。そうすることで、AIより正確な情報を得ることができる。

(2)2つ目はインターネットで調べ学習をすることだ。インターネット上には多くの情報が溢れており、より早く知識をみにつけることができる。だがAIなどと同じで、間違った情報が書かれている可能性もあるのでそれには注意をしよう。

3. まとめ

私達の少しの疑問に素早く答えてくれる機能があるAIは、とても便利だ。そのため、何かを調べるときにはすぐにAIに頼ってしまいがちになる。しかし、何でもAIの答えに頼ってしまうと、私達自身の「思考力」や「創造力」が低下してしまうおそれがある。だからこそ、知りたい内容によって調べる手段を適切に使い分けることが大切だ。私達のクラスでも、授業中にAIを使って情報を調べる人が増えている。便利なAIだが、すべてをAIに頼らずに、自分で考えることを忘れないようにしてほしい。